

# 大森西地区自治会連合会の取組 地域防災

～守れる命 大森西、地域防災力～

地域力推進会議  
令和7年3月4日(火)  
大森西地区自治会連合会

- ▶ 自治会・町会の災害時、「命を守ること」を最重要視し、活動する。
- ▶ 地域の連携「地域防災力」により、命を守る。
- ▶ 単一の自治会・町会だけでなく、大森西地区自治会連合会としての「意識を共有」する。

## (1) 避難行動要支援者対策・マップ作成(令和3年度～)

### ①課題抽出: 地域力推進委員会アンケート【R3～】

要支援者名簿だけでは、安否確認が困難  
安否確認、見守りのルール化を

- ・名簿情報を地図データ化へ
- ・「近助力」による避難行動要支援者対策

### ②課題抽出: 町会として出来る事の選別【R4】

町会の負担軽減のために  
要支援者にも参加の行動を起こしてほしい

- ・タオルを目印に安否確認が可能では?
- ・タオルを活用した見守り訓練へ

- 聴覚障がい
- 視覚障がい
- 身体障がいを持ち、歩行が困難  
(要介護3～5、下肢障がい、  
体幹機能障がい、移動機能障がい)
- 知的障がいを持つ(愛の手帳)
- 独居
- 人工呼吸器
- その他、避難行動に支援が必要な方

マークを地図データへ



【今後】AED(赤)、避難所(囲い)  
などの記載充実へ



## (2) 避難行動要支援者対策・タオル見守り訓練(令和5年度～)

### ①目的

要支援者が自らタオルを掲げる行動をとることで、町会の負担軽減、確実な安否確認

### ②流れ

- ・町会が要支援者名簿の登録者にタオルを配付。タオルを「訓練日に掲出」を依頼
- ・町会が訓練日に掲出状況を確認、出張所へ報告

### ③結果

【R5】要支援者名簿の45%(タオル配付512人中、232人)が掲出

【R6】要支援者名簿の42%(タオル配付641人中、271人)が掲出 \* 昨年より39人増



門扉やドアに掲出されたタオルを  
町会が確認

# 大森西地区自治会連合会の取組 地域防災

～守れる命 大森西、地域防災力～

地域力推進会議  
令和7年3月4日(火)  
大森西地区自治会連合会

## (3)地域防災の担い手づくり(地域防災ボランティアの募集)(令和5年度～)

### ①課題抽出

避難所運営や防災市民組織を担う町会役員の高齢化  
避難行動要支援者の増加と対応人員の確保

### ②対策

- ・**地域防災ボランティアの募集へ**  
避難所運営に保護者の力を活用へ
- ・全校集会や保護者会で募集  
開桜小、大森第八中の保護者等 57名登録

### 【今後】

**地区内の他小学校での呼びかけ拡充へ**  
**避難所運営では、保護者の力を活用へ**

地域の防災活動に加わってませんか？ 生徒用 印刷用  
**地域防災ボランティアの募集**

皆さんが通う「大森第八中学校」が災害時の避難所に指定されていることを知っていますか？避難所運営は自治会・町会の方々を中心に行いますが、円滑に運営するためには、学校のことを良く知っている人の力が不可欠です。大森第八中の皆さんの力を貸してください！

具体的に何をしますの？

例えば、以下のことに協力してもらいたいと考えています。  
▶物資の運搬、配布  
▶各避難スペースへの誘導  
▶避難所運営のお手伝いです。危険な作業はありません。

訓練とかなするの？

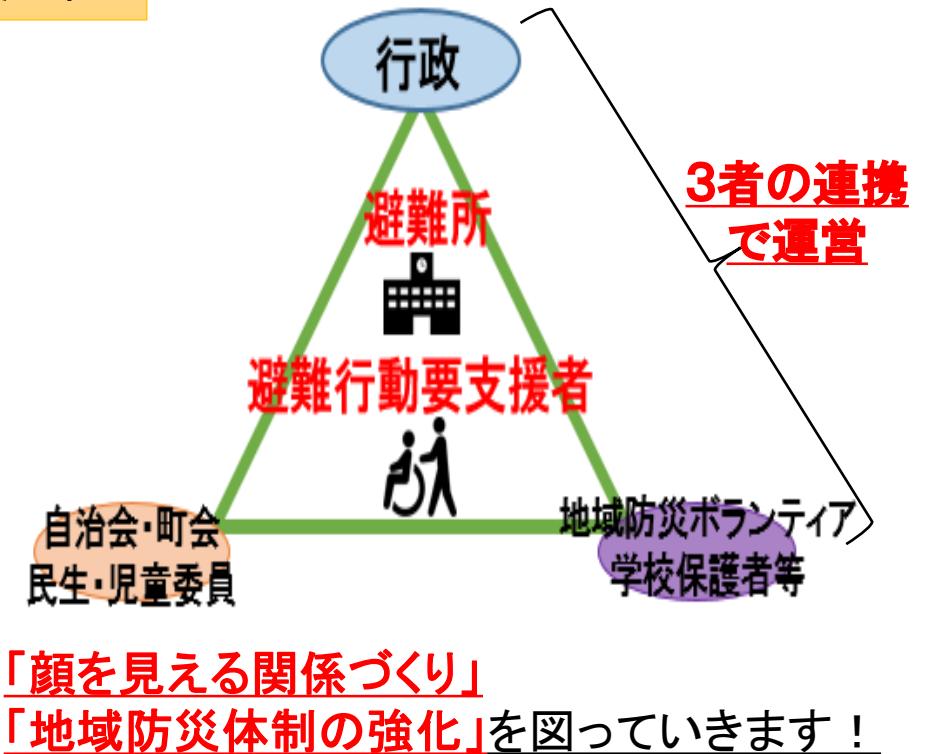
町会と大森西特別出張所で年に1回、会議や訓練を行っています。皆さんも希望があれば、訓練へ参加していただくことが可能です。

登録したら絶対に行かないといけないの？

登録した場合でも、必ず災害時の活動に参加しなければならないわけではありません。自分や家族の安全確保等の対応を優先してください。そのうえで可能な方はご協力をお願いします！

応募方法

別紙の「応募申請書」に必要事項を記載し、提出してください。  
【提出方法】  
・大森第八中学校へ直接提出又は大森西特別出張所へ郵送、持参、メール又はFAXでご提出ください(2名申請する場合は、申請書の両面にご記入ください)。  
※募集は満年おこなっていますので、随時、お申込みください。  
※応募する際は必ず保護者の同意を受け、「保護者同意」欄に署名が必要です。無い場合はお申込みできません。



## (4)NHKと考える「命を守る呼びかけワーク」(令和6年度～)

### ワーク概要

- ①身近な人の呼び掛けが避難行動を後押し！  
「冬の平日18時に大田区で震度7」→**どこの誰に、どのような言葉を掛けるか？**
- ②町会6ブロック及び地区民協で実施。
- ③一部の会では、大森消防署長から御講評も頂く。

大田区のみなさまへ

NHK と考える

命を守る“呼びかけ”

ワークの進め方

NHKが災害報道で心がけている 命を守るための  
防災の“呼びかけ”を**大田区のみなさんに考えて**  
**いただく**手順を紹介した参考資料です  
地域で防災を考える際に役立てて頂ければ幸いです

①

大田区で大地震！ 私の呼びかけ 名前

どんな場面にいる、誰に？

どんな言葉をかける？



## (5)災害時用携帯電話(令和2年度～)

いざという時に使用できるよう、**日頃から積極活用**

### ①毎月の活用

- ・自治会・町会が出張所と、通話、メールそ行い、報告
- ・結果は地区定例会で共有

### ②水防態勢時等の活用

出張所と町会長間の通話、メールに活用